

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト

事業者名: 株式会社 すまい工房

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		・現場ごとの産業廃棄物の量を把握するために、建築系廃棄物マニフェストを管理している。また、定期的な熊本市の調査も受けている。 ・ISO14001を取得している企業へ廃棄物処理を依頼することで、廃棄物の適切な管理、処理に取り組んでいる。			3.9			6.3				11.6	12.4			14.1	15.1			
	23	【エネルギー】 ・電力やガスなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		・熊本県環境立県推進課のHPIに掲載してある「簡易計算シート」を利用し、自社のエネルギー使用量を把握し、毎月の会社全体ミーティングで電力消費量を発表し、蓄積した過去データと比較し、節電に努めている。							7.3					13						
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		・熊本県環境立県推進課のHPIに掲載してある「簡易計算シート」を利用し、自社でデータを把握している。 ・地元熊本県人吉球磨地域の県産木材を使ったすまいづくりを行い、消費地までの輸送距離(ウッドマイルージ)を軽減することで、排出されるCO2の削減に努めている。		2.4					7.2 7.3 7.a			12.4	13	14	15					
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		・PEFC国際認証制度と連携し、森林認証制度SGECの認証材を使用したすまいづくりを行い、第三者機関の管理の元、適切な森林管理に努めている。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		・木材加工時に排出されるかんなくずや端材を本社併設のショップで販売、またイベント等でプレゼントし、アップサイクルに繋げている。									9.4			12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		・節水を実施している ・共有の洗面スペースに節水に関しての掲示を行っている。		2.4				6.1 6.3 6.4 6.6				11.5				14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		・自然素材(珪藻土、無垢材など)にこだわった注文住宅をお客様に提供し、できるだけ土に還るすまいづくりに努めている。									9.4		12.4 12.5	13	14	15				
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●				1	2				6.4						12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		・植栽等を用いた外構計画を含めた注文住宅の提案を行い、緑の創出に努めている。												11.6 11.7		13.1 13.3		15		17
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善または再生可能エネルギーの利用や供給に取り組んでいる。	●		・太陽光発電パネルを搭載した住宅の提案を行っている。 ・ZEHビルダーに登録し、従来の太陽光発電システムや省エネ設備を利用したZEH住宅の実現に取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3				
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・「伐って、使って、植えて、育てる」の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●		・持続可能な森林経営・管理に努めている。 ・地産地消の考え方下、熊本県産材の利用を促進している。 ・自社グループで産直流通システムを構築。山・工場(加工)・販売店に至るまで、森林認証(SGEC)を取得している。 ・クリーンウッド法への事業者登録を行い、合法木材の利用促進に取り組む、持続的な森林利用を支援している。						6				9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●		・国際生物多様性の日に地域の方々やホームオーナー様のご協力を得て、地球全体の自然を増やす活動「グリーンウェイブ活動」を行っている。						6.1 6.3 6.6						11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		・来客時に使用するストローは紙製・木製を使用し、昼食はお弁当持参を推進する等、日々プラスチックごみの削減等に努めている。													12.2 12.5		14			
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●												9.4		11.2		13.1 13.3				
36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●		・太陽光発電パネルを搭載した住宅の提案やZEHビルダーに登録し、ZEH住宅の実現に取り組むことで、2050年CO2排出量実質ゼロを目指し、削減に積極的に取り組んでいる。								7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13				17.2	

